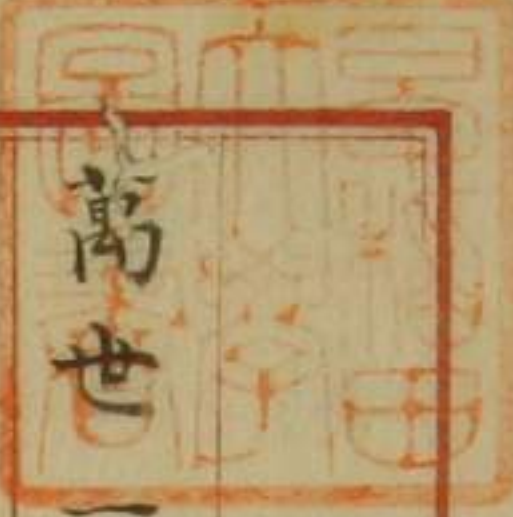


414
A 168



萬世一系ノ帝祚ヲ踐スル日本天皇睦仁現ニ
 我國ト清國トノ間ニ兵端ヲ開ク實ニ慨歎ニ
 堪スト雖モ普ク之ヲ我忠良ノ臣民ニ諭シ保
 テ之ヲ宇内ノ人ニ告ク朕奮勵一ニハ列聖遺
 風ノ常武ニ依リ一ニハ我國天賜ノ賤産ニ頼
 リ一ニハ古來我國曾テ他國ノ征服ヲ受ヤル
 ノ故ニ因リ此一戰ニ於テモ誓テ赫耀タル旭
 日ノ旗章ヲ汚サバルノ念カヲ以テ快ク雄
 ヲ決セントス蓋シ我人民ノ能ク國家ニ忠ヲ

大正十一年四月
大隈侯爵邸寄贈



尽シカヲ竭スハ朕固ヨリ深ク信スル如ニシ
テ國家危急ノ秋ニ當リ快ク身ヲ致シ戮ヲ捨
テ千辛萬苦以テ國ニ報ント欲スルヲ知ル抑
今般交戦ニ至リシ由縁ハ實ニ止ヲ得ザルニ
出テ(其情実ヲ記ス)

朕嚴ニ我衆民ニ令ス我人民ハ素リ假令一時
我朝ニ臣事スル者ト虽モ再ニ平和ノ期ニ至

ル迄ハ清國ノ諸地方及ニ我住民ト經營スル
所ノ商率ハ一切之ヲ断ツヘシ萬一此類不正
ノ商業ヲ做ス者アル時ハ又輸出輸入ノ物品
ハ假令中立國ノ船舶ニ載ル者ト虽モ之ヲ没
収シ本人ハ我裁判所ニ任シテ行ハシムル所
ノ律ニ依テ之ヲ罰スヘシ

朕極テ兵害ノ少ナカランコトヲ望ム故ニ我國內
ニ居留スル清國人民此諭告ノ旨意ヲ遵奉シ
且我國ニ居留セサル他ノ清國人民ト言詞文
書ノ往復ヲ断ツニ於テハ其身命及ニ資産ニ

妨害ヲ加フルコトナシ是朕カ本意ナリ若又清
國人民我國ヲ去ラント欲セハ預メ適宜ノ法
ヲ設ケテ此特典ノ干犯ヲ防キ以テ又情願ヲ
許シ且又著等ノ事務整頓ノ為以日附ニ
月ニ起サル相當ノ時日ヲ與フヘシ